

第22回生保内節全国大会

この地で唄い継がれてきた生保内節を、全国の民謡を愛する人たちと共に、継承しながら広く普及することを目的とした、第22回生保内節全国大会が9月22・23日の両日、市民会館で開催されました。

大会には全国各地から一般の部に200人、年少の部に21人がエントリーし、日ごろ鍛えた喉と節まわしを競いました。

22日は一般の部の予選が行われました。参加者たちは準決勝進出を賭け、今まで稽古に励んできた唄を精一杯唄い上げました。

23日は、初めに年少の部決勝が行われ、大館市の渡辺早織さんが最優秀賞を受賞しました。また、市内参加者では、小松博美さんが優秀賞を受賞しました。

一般の部決勝は、準決勝から10人が進出し、市内からは富岡沙樹さんが決勝に出場しました。最優秀賞には秋田市の浅野江里子さんが選ばれ、第22代チャンピオンに輝きました。



一般の部最優秀賞に輝いた浅野さん



年少の部最優秀賞の渡辺さん



年少の部優秀賞の小松さん



一般の部優秀賞の富岡さん

成績 (敬称略)

〔一般の部〕

最優秀賞 浅野 江里子(秋田市)

優秀賞 浅野 晴香(秋田市)

富岡 沙樹(仙北市)

渋谷 四郎(横手市)

三浦 九十九(由利本荘市)

敢闘賞 浜口 優花(大仙市)

青木 強(仙台市)

渡辺 純子(大仙市)

大川 あけみ(秋田市)

松本 ひろ子(仙台市)

〔年少の部〕

最優秀賞 渡辺 早織(大館市)

優秀賞 倉田 珠衣(大仙市)

小松 博美(仙北市)

太田 ななこ(鹿角市)